

## 令和 7 年度定例会 12 月第 2 回会議開会挨拶（令和 7 年 12 月 16 日）

令和 7 年度定例会 12 月第 2 回会議の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

次期改選期に向けた課題であります、「議員定数、議員の成り手不足、議会改革の見直し」等については、12 月 18 日に予定しております議会基本条例諮問会議に特別委員会の審議経過を説明、答申を受け、調整し、2 月の町民懇談会に提示し意見を伺い、新年度 6 月定例会に関連条例を提案すべく準備を進めてまいりたいと思っております。

11 月 12 日開催の第 69 回町村議会議長全国大会はスローガンとして、

- ◎ 議会への多様な人材参画、議会の機能強化
- ◎ 地方創生の切れ目ない推進
- ◎ 大規模災害からの復旧・復興、原発事故対応、防災・減災対策の強化等を掲げ、令和 8 年度予算編成にあたって、具体的な 28 件の要望を決議し、「議員の成り手不足対策・議会への多様な人材参画」については、
- ◎ 議員の成り手不足対策への支援
- ◎ 主権者教育の推進
- ◎ 政治分野の男女協働参画の推進
- ◎ 地方議会議員の選挙制度改正等 8 項目の具体的実現を目指し決議をしました。

町村は、食料・エネルギーの供給、水源涵養、国土保全等、国民生活を支える役割を果たし、地域資源を活かした産業を創出、地域に根付いた伝統を継承しながら多様な地域づくりを進め、豊かな文化を育んできたが、長期的な人口減少、過疎・少子高齢化、頻発する自然災害、諸物価の高騰等が深刻な問題となっており、自主財源が乏しい中で、増大する役割に迅速・的確に対応しなければならない厳しい状況下にある。

諸課題解決に向け、議会の機能強化、多様な人材の参画を目指す環境整備に向けた強力な取り組み等も必要であるとし、地方議会人が一致結束し、果敢に行動していくと宣言しております。

福島町議会としても、決議・宣言の主旨をしっかり受け止め、厳しい状況を勘案し、より一層研鑽に励み、町民の負託に応え、活発な議会活動を推進しなければなりません。

師走となり、寒さも一段と厳しくなってきました。出席者各位には、お体ご自愛の上、本 12 月第 2 回会議もまた、活発な討議が展開されます事を期待し、議事運営に協力をいただきますよう、お願い申し上げ、開会の挨拶といたします。